

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ゆうげん荘

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 03 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	周りに民家が少なく地域住民も少ないので、運営推進会議のメンバーを新しく有識者、知見者、民生委員等から募り、地域と活発な交流が出来るように取り組んでいく。	地域も高齢化が進んでいるので、地域の方と一緒に高齢者夫婦や65歳以上の独居老人の、安否確認や介護相談に取組み、地域貢献をしながら地域との信頼関係を築いていく。	12ヶ月
2	8	権利擁護に関する制度の理解と活用	現在制度の利用者はいないが、今後利用者や家族から相談された時に、職員が、内容の説明や申請手続きが、スムーズに行えるように取り組んでいく。	外部評価や内部の研修会に参加し、日常生活自立支援事業や成年後見制度について、職員一人一人が重要な制度であることを理解し、自己判断が困難になった利用者が、不利益を被らないように支援していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。